

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

9期—6号



2014.6.10

目次◆CONTENTS

はじめに 西村幸夫 01
From the President / Yukio NISHIMURA

英語サマリー 事務局 02
Contents of this Volume in Brief (English only) / Secretariat

文化財保護の未来を担うはずであった大和智さんの逝去を悼む 斎藤英俊 03
In Memory of Mr. Satoshi Yamato / Hidetoshi SAITO

2014年次第1回拡大理事会報告(3/15) 山田幸正 05
The Executive Board Meeting, 15 March 2014 / Yukimasa YAMADA

日本イコモス研究会報告(3/15)
宮脇 勝氏「歴史的風景の評価方法と欧州ランドスケープ条約の動向」山田幸正・事務局 09
Report on the Japan ICOMOS seminar (3/15)
"The Analyzing Methods of Historical Landscape and the Current Trends of European
Landscape Convention" by Masaru Miyawaki / Yukimasa YAMADA, Secretariat

奈良文書の採択20周年に向けた専門家会合報告 藤岡麻理子 11
Report on the Experts Meeting Aiming for the 20th Anniversary of the Adoption of The Nara
Document / Mariko FUJIOKA

フィリピン・ボホール島地震にともなう歴史的建造物被害とその再建復興への取り組み 三宅理一 12
Report on the Damages of Philippines Bohol Earthquake on Historical Buildings and the
Restoration Approaches / Riichi MIYAKE

「立山・黒部」の世界文化遺産登録に向けた取り組みを目指して 松島吉信 14
Looking Toward Initiatives for the Enlistment of Tateyama-Kurobe on the World Heritage List
/ Yoshinobu MATSUSHIMA

シルクカントリー群馬国際シンポジウム 矢野和之 15
Report on the International Symposium of "Silk-country in Gunma" / Kazuyuki YANO

東京文化財研究所研究会「パーミヤーン東大仏の「足」と「部分的再建」を考える」報告 山内和也 16
Report on the National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo Seminar "Examining
the Construction of 'Feet' on the Eastern Buddha of Bamiyan and the Reconstruction of the
Buddhas" / Kazuya YAMAUCHI

イコモス国際学術委員会報告 Reports of ICOMOS International Scientific Committee
ISC20Cから各国WGに課されたHomework 山名善之 17
The "Homework" Assigned to the Working Groups from Each National Committees /
Yoshiyuki YAMANA

地盤遺産シンポジウム報告 岩崎好規 18
Report on the Geo-Heritage symposium / Yoshinori IWASAKI

日本イコモスパートナーシップに新たなスタイル:ANAとの提携について 館崎麻衣子 19
A New Form in Japan ICOMOS Partnership :Regarding the Tie-up with All Nippon Airlines /
Maiko TATEZAKI

お知らせ Announcements
第18回ICOMOS本部総会inフィレンツェ プログラム 事務局 20
An Overall Program of the 18th ICOMOS General Assembly in Florence / Secretariat
「日本イコモス賞」および「日本イコモス奨励賞」の募集について 事務局 20
The Application Guidelines for Japan ICOMOS Awards / Secretariat

事務局日誌 Diary 22

はじめに
西村幸夫



前野まさる 画

去る4月末に今年度の世界遺産推薦資産に関するイコモス勧告が公開され、「富岡製糸場と絹産業遺産群」がほぼ問題なしの「記載」という評価であることが明らかになりました。関係者の皆様、おめでとうございます。

今回の推薦は、純粋に産業の技術に焦点を当てた我が国初めての推薦であり、日本の物語と音より技術の物語としてOUVを語るユニークなものでしたが、その意図をイコモスもよく理解してくれたということだと思います。さらに言うと、富岡製糸場のモデル工場としての役割も正当に評価され、日本の近代化の物語としても読める、ということで、この点でも高い評価を得られたことは今後の案件にもつながるものとして良かったと思います。

5月に入ってから中国・カザフスタン・キルギスの3ヶ国が共同で推薦しているシルクロードがやはり「記載」の評価を得ていたことが明らかになりました。これは3ヶ国合計33箇所から成るシリアルノミネーションで、文化の道をよりおおきなテーマで包括するような物語がOUVを持つと判断された例となりました。

これも文化の道の概念をさらにひろげるひとつのステップとなることと思います。また、シルクロードというドイツ地理学者、リヒトホーフエンが19世紀に提唱した呼称と概念が新しい価値を生み出すことにつながったという意味でも、つまり、専門家のもので見方が世界の価値観に影響を及ぼし得るということを示したということも、イコモスの一員として、意義深いように思います。

今回提案されているシルクロードの部分は、洛陽・長安(西安)からキルギスのビシュケクあたりまでということですが、この道に連なると主張している日本の今後のスタンスも考えどころということになります。

このインフォメーション誌がお手元に届く6月後半は世界遺産委員会の時期でもあり、またひとわり世界文化遺産登録の話題がマスコミに登場することになりそうです。

事務局日誌

(2014年2月6日～2014年5月9日)



- 2/7 東京文化財研究所研究支援推進部より、「Tobunken News」No.54を受領。
- 2/26 低ノルマンディー地域圏の市議より、ノルマンディー上陸海岸の世界遺産登録準備について説明を受けた。
- 2/28 公益財団法人地盤工学会より、「地盤遺産シンポジウム 講演論文集」を受領。
- 3/5 定例会議を行い、2014年度第1回拡大理事会の議題について議論した。
- 3/6 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所より、「ACCU news No.392」を受領。
- 3/12 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所より、「文化遺産ニュース Vol.26」を受領。
[JAPAN ICOMOS INFORMATION] 第9期5号発行。
- 3/15 日本イコモス国内委員会2014年次第1回拡大理事会、および研究会「歴史的風景の評価方法と欧州ランドスケープ条約の動向」を開催。理事会には19名、研究会には22名出席した。この理事会に先立ち、奈良県から若草山モノレール設置問題についての報告があった。
- 3/17 全国町並み保存連盟より、「第36回全国町並みゼミ倉敷大会 報告書」および「町並みにかわら版 62号」を受領。
奈良文化財研究所より、「パブリックな存在としての遺跡・遺産—平成24年度 遺跡等マネジメント研究集会(第2回報告書)—」を受領。
- 3/31 足利市より、「教育遺産世界遺産登録推進国際シンポジウム2013「近世日本の教育遺産」実施報告書」を受領。
ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所より、「文化遺産に関わる国際会議等の開催2013 国際会議「木造建造物の保存理念を再考する—修理手法と保存の理念—」事業報告書」「Training Course on Cultural Heritage Protection in the Asia-Pacific Region 2013 -Preservation and Restoration of Wooden Structures-」「Training Course on Cultural Heritage Protection in the Asia-Pacific -Kiribati-」「Training Course on Cultural Heritage Protection in the Asia-Pacific -Bangladesh-」「The Workshop 2013 for Protection of Cultural Heritage in Kandy, Sri Lanka」「International Conference 'Revisiting the Philosophy of Preserving Wooden Structures: Restoration Method for Wooden Structures and Its Philosophy」「ACCU Nara International Correspondent the Twelfth and Thirteenth Regular Report」を受領。
- 4/2 ICOMOS20C および ICOMOS GERMANY より、「Socialist Realm and Socialist Modernism - World Heritage Proposals from Central and Eastern Europe」を受領。
- 4/7 縄文遺跡群世界遺産登録推進事務局より、「縄文遺跡群世界遺産登録推進国際シンポジウム」記録集を受領。
- 4/11 文化遺産国際協力コンソーシアムより、「第8回文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム報告「世界遺産の未来—文化遺産の保護と日本の国際協力」」を受領。
- 4/14 文化遺産国際協力コンソーシアムより、「平成25年度総会資料」「文化遺産国際協力事業紹介冊子2013年度(日本語・英語版)」「海外の文化遺産の保護に係る国際的な協力の推進に関する基本的な方針」を受領。
関西大学国際文化財・文化研究センターより、「Newsletter No.1」「The Journal of Center for the Global Study of Cultural Heritage and Culture Volume 1 (2013)」を受領。
広報会議を行い、インフォメーション誌9期6号の掲載内容について議論した。
- 4/25 第12小委員会(技術遺産)研究会「『立山・黒部』の世界文化遺産登録に向けた取り組み」を開催。
- 4/30 東京文化財研究所にて、研究会「バーミヤーン東大仏の「足」と「部分的再建」を考える」を開催(日本イコモス共催)。
- 5/9 東京文化財研究所より、「各国の文化財法令シリーズ [18] インドネシア」「バーミヤーン遺跡資料集4 バーミヤーン仏教石窟の建築調査 冊子版」「バーミヤーン遺跡資料集4 バーミヤーン仏教石窟の建築調査 DVD版」「アジアンター壁画の保存修復に関する調査研究—第2窟、第9窟壁画の保存修復と自然科学調査(2009～2011年)—」を受領。

日本イコモス国内委員会 団体会員(代表者)

佐渡市(甲斐元也)

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部(三村申吾)

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議(松井一郎)

日本イコモス国内委員会 維持会員(代表者)

株式会社 尾田組(尾田芳信)

株式会社 鴻池組(葛田守弘)

株式会社 文化財保存計画協会(矢野和之)

株式会社 ブラック研究所(杉尾伸太郎)

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会(菅谷 昭)

株式会社 トリアド工房(伊藤民郎)

株式会社 小林石材工業(小林美和)

西武建設株式会社(宮本文夫)

株式会社 丹青社(青田嘉光)

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」(加藤久雄)

株式会社 ゴールデン佐渡(澤邊一郎)

(敬称略・順不同)

日本イコモス国内委員会の活動には以上の企業・団体のご支援をいただいております。